

## 折敷

国産の楢（ナラ）の無垢材を用いた折敷です。多様な使い方ができるように3種類のサイズをご用意しました。縦横の長さを微妙に変えることで、何気なく使用しても、それとなく正面が決まるようになっていきます。また、裏面には「畳摺り」と呼ばれる傾斜をつけ、持ち上げやすいように工夫されています。物を運ぶお盆として、食事のお膳として、また菓子など乾き物を盛るお皿として、香炉などを置く台として、暮らしの様々な場面でご活用ください。木地の仕上げは、用途やお好みに応じて2種類からお選びいただけます。色合いや質感など、それぞれ違った魅力をお楽しみください。

### ◎仕上げについて

- ・木地仕上／表面にコーティングは一切していません。そのため、飲み物や食べ物水分や色素が染みとなって残ることがありますが、ご使用のうちに馴染み、木肌そのままのうつくしさから味わい深い表情へと変化していきます。
- ・胡桃油仕上／胡桃油を塗布することで、染みや汚れが付きにくくなっています。また、油の皮膜は、水分の吸収や木の乾燥を抑え、反りや狂いを起こりにくくする効果があります。

### ◎ご使用に際して

- ・縁は薄く欠けやすいのでご注意ください。
- ・無垢の木は水分を吸ったり、乾いたりする度に膨張、収縮を繰り返します。直射日光やエアコン、食器乾燥機による過度な加熱や乾燥、水に浸すことなどによる過度な加湿は避けてください。反りやひび割れの原因になります。
- ・汚れを取りたいときは水洗いせず、よく絞った布巾などで拭き取ってください。
- ・水分がこぼれた場合には速やかに拭き取り、風通しの良い日陰で乾かしてください。
- ・熱された鍋や薬缶を置くなど、鍋敷きの用途ではご使用にならないでください。焦げ、歪みなどの原因になります。
- ・火の近くには置かないでください。過度な加熱により反りやひび割れの原因となる他、火災などの事故につながる恐れがあります。


### ◎反りについて


無垢の木は使用状況、保管環境によって、全体的にやや湾曲してくることがあります。反りが起こった場合は、縁が持ち上がっている面を裏にして水平な場所に置きます。一晚置くとおさまります。それでも反りがおさまらない場合は、縁が持ち上がっている面をよく絞った布巾で拭くなどして少しだけ湿らせ、再び、その面を裏にして水平な場所に置きます。様子を見ながら反りのおさまりを確認してください。なお、年月を経るごとに反る頻度は低くなり落ち着いてきます。


◎製品に関するご意見やご質問、各種修理のご相談など、左記東屋まで、お気軽にお問い合わせください。

素材 楢／胡桃油

表面加工 木地仕上／胡桃油仕上

製造 四十沢木材工芸 

デザイン 猿山修 

制作 東屋 

東屋

〒一五〇一〇〇三三

東京都渋谷区猿楽町五一十四 #二〇六

〇三ー六四三三ー七九八二

contact@azmaya.co.jp

www.azmaya.co.jp